

各室における木材利用の要望と管理上配慮すべき事項の整理(老健)

	室名	階数		要望	天井	壁	床
		地下1階	2階				
1	エントランス(風除室)		○	施設の顔となり、町の顔となる部分なので、壁面にコミュニケーション的な装飾を設けたい。			・下足のエリアなので、木質化する場合には配慮が必要
2	靴置き場		○				
3	交流ホール		○				
4	談話コーナー		○				
5	相談室		○	職員の居住性を考慮して、木質化したい。			
6	事務室		○				・フリーアクセスフロアとする必要があるため、木質化は困難
7	サービステーション(SS)		○				・フリーアクセスフロアとする必要があるため、木質化は困難
8	静養室		○				
9	食堂		○	生活の場所となるので、木材を利用した暖かみのある空間としたい。また、施設で最も大きな室となることから、壁面に装飾性の高いデザインを設けたい。			・こぼしたり、もどしたりしたものを処理しやすい方がよい
10	機能訓練室		○	デイケア利用者にも、木材利用のメリットを享受していただきたいので、木質化した暖かみのある空間としたい。			
11	デイケア		○				
12	脱衣室		○		・湿気が多いため、カビ・腐朽等の対応が必要	・湿気が多いため、カビ・腐朽等の対応が必要	・湿気が多いため、カビ・腐朽等の対応が必要
13	浴室		○		・湿気が多いため、カビ・腐朽等の対応が必要	・湿気が多いため、カビ・腐朽等の対応が必要(木質化を行う場合は上部)	—
14	集団処遇ケア室		○	居室は可能な限り木質化を行い、やすらげる空間としたい。			・ベッドの移動などで床が傷みやすい
15	個室処遇ケア室		○				・認知症患者への対応が必要か(失禁等)
16	共同生活室		○				・ベッドの移動などで床が傷みやすい
17	廊下		○				・配膳車、ストレッチャーなどの移動が多く傷みが顕著
18	ロビー		○	トイレを壁・天井だけでなく床まで木にすると、においもなく理想的であるが、本プロジェクトでは実現困難か。			
19	トイレ		○				
20	汚物処理室		○		—	—	—
21	家族室		○				
22	会議室		○	職員の居住性を考慮して、木質化したい。			
23	看護者室		○				
24	応接室(施設長室)		○				
25	当直室		○				
26	更衣室		○				
27	給食室		○		—	—	—
28	リネン室		○		—	—	—
29	霊安室関係(洗・廃)		○		—	—	—
30	機械		○	—	—	—	—

木質化が容易

木質化が比較的困難(最終製品の性能に考慮する必要がある)

木質化が困難(最終製品の性能に考慮する必要がある)

一般的には木質化は不可能

各室・各部の木材製品の品質＝あかね材利用の程度・節の程度・色、乾燥の程度・塗装・その他加工 について検討する

各室における木材利用の要望と管理上配慮すべき事項の整理(診療所)

	室名	要望		天井	壁	床
		1階	2階			
1	エントランス(風除室)	○		施設の顔となり、町の顔となる部分なので、ふんだんに木材を利用した雰囲気としたい。	建築物の規模より内装制限がかかるため、腰壁(1.2m)以上を難燃とする必要有り。したがって腰壁のみ木質化可能。ただし緩和規定を使う(天井を準不燃材とすること)で、壁面全体を木質化可能。	*下足のエリアなので、木質化する場合に は配慮が必要
2	待ち合わせ	○				
3	薬	○				
4	事務	○				
5	リハビリ	○				
6	診察室	○				
7	処置室	○				
8	整形	○				
9	眼科	○				
10	検査	○			耐薬品性等が求められるため、壁・床の木質化は困難か	
11	X-TV	○			—	—
12	一般				—	—
13	CT	○			—	—
14	内視	○			—	—
15	救急	○			—	—
16	薬局		○			
17	会議室		○			
18	当直室		○			
19	更衣室		○		職員の居住性を考慮して木質化したい。	
20	休憩室		○			
21	浴室		○			
22	脱衣室		○		—	—
23	医師室		○	職員の居住性を考慮して木質化したい。	*湿気が多いため、カビ・腐朽等の対応が必要	*湿気が多いため、カビ・腐朽等の対応が必要
24	院長室		○			
25	看護師室		○			
26	トイレ	○	○		—	—

木質化が容易

木質化が比較的困難(最終製品の性能に考慮する必要がある)

木質化が困難(最終製品の性能に考慮する必要がある)

一般的には木質化は不可能

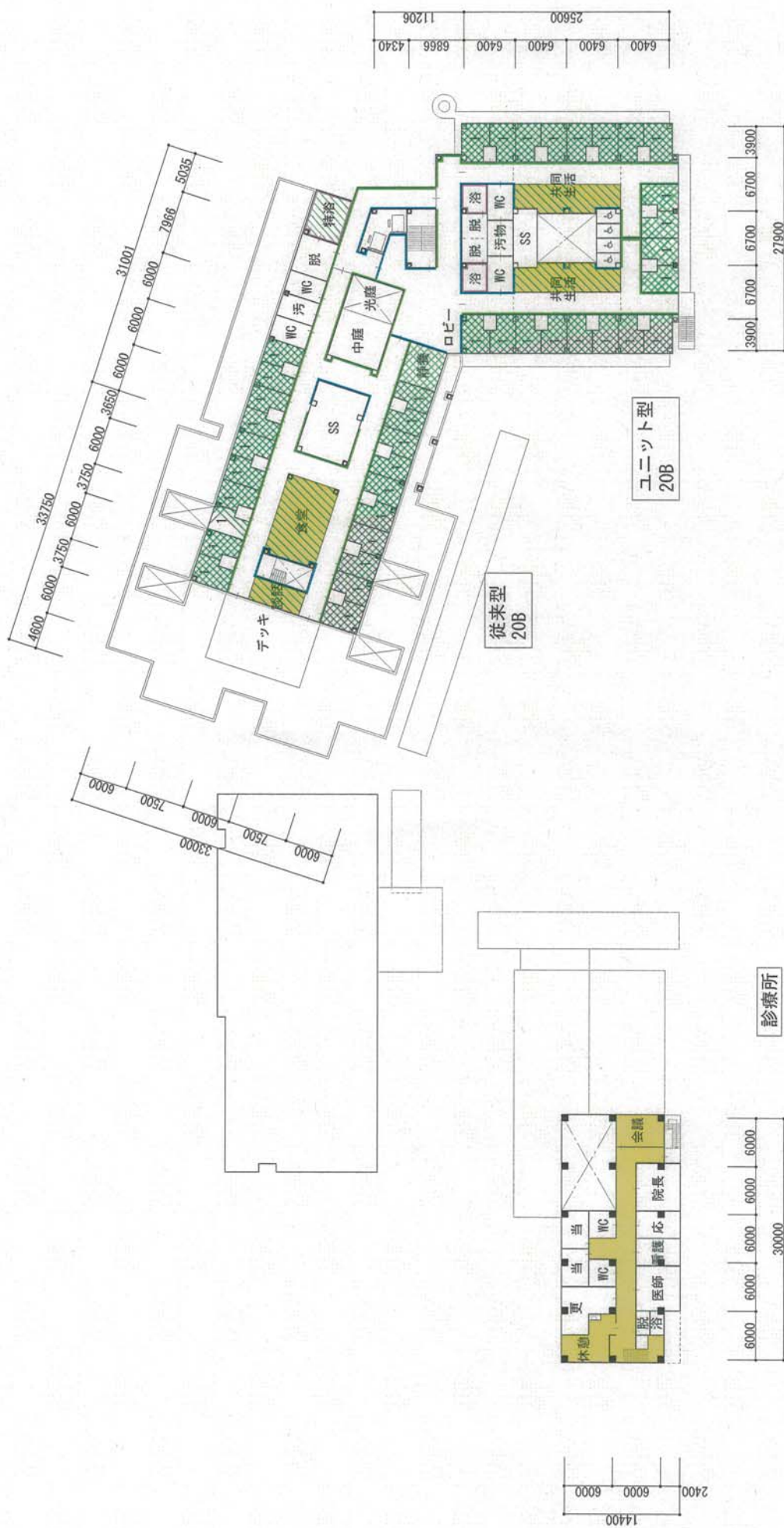
各室・各部の木材製品の品質＝あかね材利用の程度・節の程度・色、乾燥の程度・塗装・その他加工 について検討する

	診療所	老	健
2F	350	1826	
1F	903	2598	
B1F		673	
	1253	5097	
			老
			健
			5097
			1253
			6350



合計駐車台数 64台

配置図 1階平面図



2階平面図

老健

凡 例

床フローリング
壁 H=2,000
腰壁 H=1,000
梁型化粧

※その他天井面にもあり

この範囲 床・腰壁とも木材使用

この範囲 天井に木材使用

老健

